

ハンノキ通信

春の号
発行
あらかわ市民環境サポーター事務局
(国土交通省荒川上流河川事務所)
平成22年6月15日

ハンノキはすくすくと育っています

川島町立出丸小学校 5・6年生と上尾市立太平中学校科学部では、今年も三ツ又沼ピオトープに植えもどすための「ハンノキ」を、種から大切に育てています。

4月に「あらかわ市民環境サポーター※、サブ環境サポーター（以下、環境サポーター）」

※三ツ又沼ピオトープを大切に思い、共に守り育てる活動を行っているボランティアです。

出丸小学校
4月20日



太平中学校
4月28日



環境サポーターの菅間さん、サブ環境サポーターの我孫子さん、大友さんが、ハンノキをはじめとした野生の生きものたちがミドリシジミにとって大切な木であることや、三ツ又沼ピオトープについてお話ししました。

出丸小学校では、この春に芽を出したハンノキが、2cmほどの大きさになっていました。



また、1年たったものはずいぶん大きくなっていました。



太平中学校で育てているハンノキは室外より室内の方が大きく育っていました。



1月に花だんにまいたハンノキの種も芽吹いていました。「どれがハンノキでしょう？」というサポーターからの質問に、子供たちは熱心に観察しハンノキを見つけました。最後はみんなで芽をおおってしまうおそれのある野草を抜き、水をあげました。

いずれの学校でも、昨年の冬にまいた種から元気に芽が出ていました。夏休みも水やりをわすれないくださいね！

ハンノキはどれでしょう？（答えは右下）



～平成22年6月26日（土）にミドリシジミの観察会を開催します～
詳しくは荒川上流河川事務所のホームページに掲載します！

<http://www.ktr.mlit.go.jp/araajo/>

